

平成 29 年 2 月 2 日
水管理・国土保全局下水道部

「i-Gesuido」の推進と 下水道 BIM/CIM モデル事業の募集について

～ICT の活用により、下水道事業の「持続」と「進化」を実践～

国土交通省では、ICT を活用して下水道事業の質・効率性の向上や情報の見える化を行い、下水道事業の「持続」と「進化」を実践する新たな取組「i-Gesuido」を推進します。

「i-Gesuido」では、BIM/CIM[※]、ストックマネジメント、処理場の運転管理、浸水対策の4分野を中心に施策を展開していきます。

この取組の一環として、下水道 BIM/CIM の効果を検証するためのモデル事業を2月2日から2月27日まで募集します。

1 i-Gesuido とは（別紙参照）

i-Gesuido とは、ICT の活用による下水道事業の質・効率性の向上や情報の見える化を行い、下水道事業の「持続」と「進化」を実践する新たな取組です。

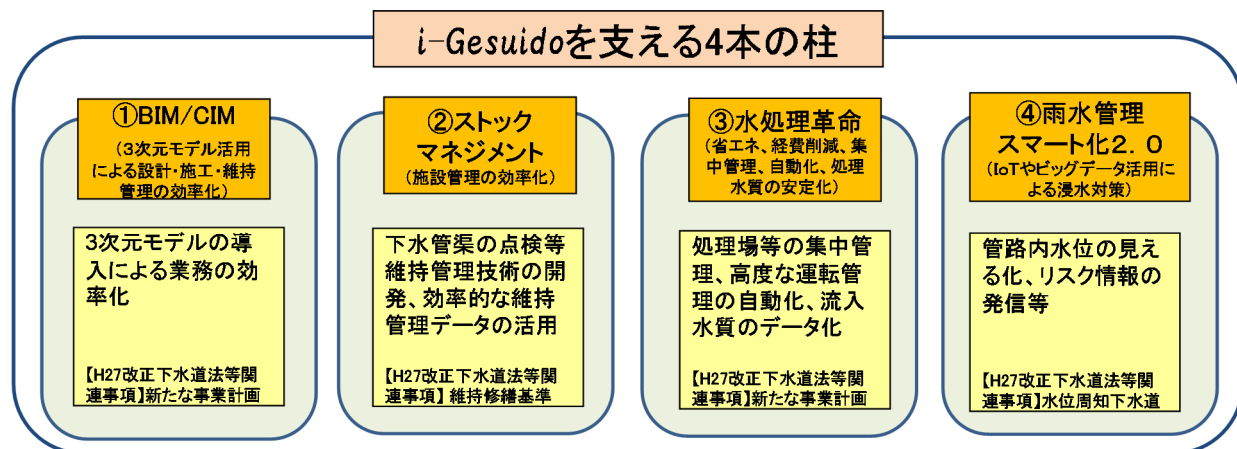
国土交通省では、老朽化施設の増加、激甚化する災害への対応など下水道事業の抱える様々な課題に対応するため、今後、i-Gesuido を推進していきます。

なお、i-Gesuido は国土交通省の生産性革命プロジェクト i-Construction の一環として取り組むものです。

2 i-Gesuido を支える4本の柱

i-Gesuido は、ICT を活用して効率的な事業実施が可能な4本の柱を中心に施策を展開し、下水道事業へのICTの普及を着実に推進していきます。

同時に、ICT を活用して他分野等と連携することも検討していきます。

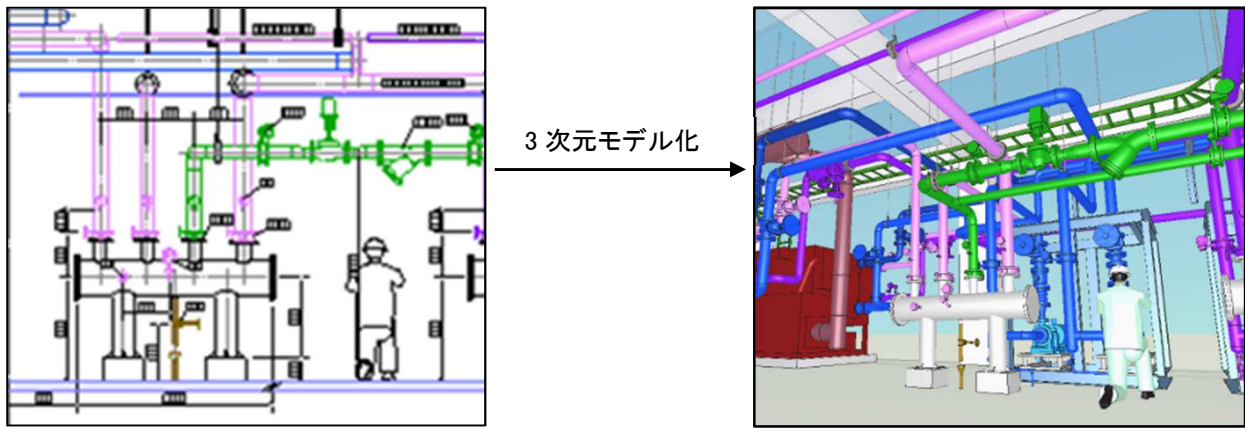


※ BIM/CIM (Building/Construction Information Modeling/Management)

社会資本の計画・調査・設計段階から3次元モデルを導入し、その後の施工、維持管理の各段階においても、情報を充実させながらこれを活用し、あわせて事業全体にわたる関係者間で情報を共有することにより、一連の建設生産システムにおける受発注者双方の業務効率化・高度化を図るもの。

3 下水道 BIM/CIM を導入するモデル事業の募集

- ◆主 旨:下水道 BIM/CIM は図面を 3 次元化し「情報の見える化」を図ることで、意思決定の迅速化や設計ミスの減少等が期待されており、その効果検証業務を行う事業者を募集するもの。
- ◆事業内容:モデル事業(対象工事は下水処理場、ポンプ場の土木・機械・電気新增設工事、機械・電気改築工事)で図面の 3 次元化を行い、事業実施の過程で得られる効果を検証する。
- ◆募集対象:地方公共団体(その事業の委託者及び代行者を含む。)と 3 次元モデル作成技能を備えた機関の共同事業体。
- ◆応募方法:公示中の下記企画競争業務にご応募ください。(公示期間:平成 29 年 2 月 2 日~2 月 27 日)
 - ・「下水道分野の建設工事(新增設)における下水道 BIM/CIM 導入モデル事業実施業務」
 - ・「下水道分野の機械・電気改築工事における下水道 BIM/CIM 導入モデル事業実施業務」※詳細は公示書類をご確認ください。



下水道 BIM/CIM のイメージ

<問い合わせ先>

○i-Gesuido 全般について

水管理・国土保全局 下水道部 下水道事業課事業マネジメント推進室
課長補佐 安永 英治、環境調整係長 二川 卓矢 [内線: 34243、34236]

○BIM/CIM について

課長補佐 安永 英治、再構築係長 清崎 里恵 [内線: 34243、34234]

○ストックマネジメントについて

課長補佐 水田 健太郎、資産管理係長 山田 弘明 [内線: 34232、34225]

TEL: 03-5253-8111 (代表) 03-5253-8431 (直通) FAX: 03-5253-1597

○水処理革命、雨水管理スマート化 2.0 について

流域管理官付 課長補佐 岩井 聖 [内線: 34312]

TEL: 03-5253-8111 (代表) 03-5253-8432 (直通) FAX: 03-5253-1597